黨突擊隊員

一般で機械化部隊を有機で機械化部隊を有

てゐると

しをたへばの擁督 こ加いん如もし有

る、ヒ總統との

統領は昨日午後ハイドハークの自邸で新聞配者と會見 コーロツバ戦争の場合米國 はドイツを敵として民主々 薬諸國に道質支持その他を 要へるであらうとの解釋は 許をな手新聞は政府の外交 がなるであらうとの解釋は からの他を からのといいは

西孤嶺激戰

など」いからことは國家の威信に関しやう、日本には神道の時神からも優法弘道の傳統の威信のもではできる情でなる。 を信じる獲精神な変感をしてを信じる獲精神な変感をは出る。 とは山緑のみでなく組國のながなく。 のことは山緑のみでなく組國のなが、日本には神道の

九祥郎、張群等 オレルスキート オレルスキート 選繼、出

武漢における共電黨の孤立化をはかり早くも漢口抛棄軍質的には隣民黨の優位を保持し汪兆銘、陳立夫、居正、府は勿論地方政治機構の大政革を必要とするとて採科、

ることは出來ないと報告したゝめソ聯共

はり國家領護の靈体である より國家領護の靈体である はり國家領護の靈体である に比なく獨逸青で動の一行が

衆を抛棄したものゝ如く、近く共産黨

|報道し、その理由として次の如く述べてある

化を圖

南方を北上しつよめる敵増援陸軍航空部騒秋山部騒は商城

語 トが富士町に登つた ことを算士を征伏し

●伊藤常太郎氏(純業)同

統辯射を見舞ひ大混乱に陥ら大部隊を發見これに爆彈と機

原白秋氏は〃征、伏とはある▼それに對し國粹

てある

チ問

題前途に

ま

黄河堤防を修築 支那又デ

局もいよく、進展を見るわけ着状態にあつた史河西岸の最終の肚烈果敢な徳攻撃の進展

如く誇大宣傳し

別山系東北麓

編 居 旧 医 院 に W = 五

瓦斯彈に斃る

各地に猛爆撃

江江南北

陸軍機、中支に亂舞

も各陣地より死物狂ひの抵抗をはじめ股々天地も裂けんばかりの銃砲路は大別山系東北麓一帶陣地を震動して物凄い、砲門を開き猛然砲撃を開始した、續いて富金山八百米の高地攻撃のわが歩兵精鋭部隣は一齊に行動を開始した、敵はわい

た〇〇門の新鉄〇砲を加へ断然力を倍加したわが砲兵陣地は観に吹きそよぎわが兵の士氣百倍す、今日の總攻撃に参加す

心兵陣地は總攻擊開始に先立ち午後一時より

かくして去る三日以來わが猛攻撃に對して早く

集

〇〇より晝夜兼行で町

でつけ十日夜の月

旬日にわたらんとする彼我對職の總決算の慕はいよく切つて落された

可里士 城间

明を期して果敢な陣地進攻を決行し

朝來密雲垂れこめ珍らしく冷風が前線に吹きそよぎ

の如し、その軍

商城大爆擊 の し 支那兵ならびに軍 ・金家家を爆撃し同 ・金家家を爆撃し同 ・金家家を爆撃し同 ・一人のできる。 ・一、のできる。 ・一、のでをも。 ・一、のでをも。 ・一、のでをも。 ・一、のでをも。 ・一、のでをも。 ・一、のでをも。 ・一、のでをも。 ・一、のでをも。 ・一、のでをも

た、なほ新尿放送局では調印 ※を明らかにすることになっ ※を明らかにすることになっ のでは、協定文の意

た、なほ逝泉放送局では調印 日の夜八時から約州分間電波 を通じて配園の鵜善を深める 計畫を衝で十日右の旨ベルリ ン國營放送會配に打電照會す

▲山口珪次氏(大阪盗:大教授) 十一日東京ヤマトニテル 十一日東京ヤマトニテル 和田梯蔵氏(乾電土業) 國 都ホテル ・ソン版賣會社) 同 ・ソン版賣會社) 同 本小野鹿太郎氏(同) 中央ホテル

条道具の御用は「勉强する店」大石茶舖へ 学治茶と 電話(三)六四二七番

許 州を空襲 海軍機中南支猛爆

空路中支へ向ふ 窓の緑間品を携行 いた。 のようではばす心知

慰問文壇除出發は線路敷筒所を切斷せり

して正面の磁伸地に夜襲を酸せんとする敵との間に忽ち癥 を展別し交職数時間のよち 十一日拂贈前面の敵陣を奪取 しこの方面における敵の機器

協定調印 滿獨貿易新

し登つて雲海の上、旭日の来河のたのは日本に、野する健節でつたのは日本に、野する健節でいた。

舞り

んが天地工大の氣を

是

通 \equiv 東 MJ: (3)





號三十二百六千五第

各地で官憲ミ衝突 兵三名が負傷した

煮が麾下の突撃 憲る 置を攻撃

ま防演す會の元

各閣僚待機の姿勢 がしきりに行はれてゐるが、行ふためヘンダーソン駐獨大

こめぐつてヨーロの九日強國通

(議家日十一日登國通) 蒙藍 は十一日午前八時至分發列車 は十一日午前八時至分發列車 松間總裁大同へ

が「然らば政府の外交政策は 如何」と追及したが大統領は 最近における余とハル長官 の種々の演説を注意して職 んでもらびたい

対象を締結してゐるッ聯の本問題に對する出方は頗る注目されてゐるが、この點に關レッれてゐるが、この點に關レッルで・モスクワ紙は三十一日の解集上に社設を揚げドイツの侵納上に社設を揚げドイツの侵がのみならず諸外國は共同

空相も軍事専門家の意見に接 近し、ヒトラー總統の沈默は 質電考慮を意味するものと判 質電考慮を意味するものと判 の終了迄は警戒を意らず強備 兵の召集迄行つてゐる有線で

は前に遠では強いのがルマン民族という。 は前に遠では強いかとの観測が強く行いてはないかとの観測がよりだ、併し政ではないかとの観測がよく知るのはヒトース業族決定の場合でもない。 大會は常に放き打ち約に関するのはヒトールを否定してある様である。ドイツ官邊ではないかとの観測がよく行いではないまである。ドイツ官邊ではない!という。 大きにがよる世評についてはまた。後つて我々は今である。 ではないかとの観測がよく行いではない! 大きにがよる世評についてはまた。後つて我々は今を とトラー總統が、マン民族

らしくチェコ 会融資本のへ 化政策と同國内に ではない、ツイフノ はない、ツイフノ はない、ツイフノ はない、ツイフノ はない、ツイフノ はない、ツイフノ はない、ツイフノ

うとは

これらの國の忍耐力には限り はあるであらう、しかも忍耐力の限界を突破したと思はれるところまで行つても常且つ 最争は起らず済んだ、結局 ヒトラー總統のこれまでの政治 的行動を一言に要約すれば「 競争の危機を巧に利用しながら戦争を避けつ」その主張を

財閥とプロ

なもの

皆様の帽子専門店

様になっ

他人のてん

| 本る十二日黨大会

訓を再びチー

題につ

いか、換言いいても結局

(日 曜 月)

態よ紛糾する

チエコ問題

ランスと共同職線をとりその り獨逸をして自重せしめ歐洲 の危機を脱しうる光明がさし て來たと見てゐる様だ、特に で來たと見てゐる様だ、特に は成功不確實な胃險は避くべ

聯と赤い糸で連結されてゐる をきつかけに獨逸を挑發して 英傅の干渉を誘致し歐洲の天 地に一大渦線を捲き起ざんと 暗躍してゐる事實も無報出來

一滴の血も流さ 本事に對し神に 大事に對し神に なくはヒトラー 我々はヒトラー 我々はヒトラー

多年の理

感謝の祈を

る實現の

を加へ得なかつたのだ、勿論 を加へ得なかつたのだ、勿論 を加へ得なかつたのだ、勿論

モニーる

いて鬱

飾

編除を

で円すことなく勇敢に操っていきつゝもなは緊密な

未だ高度は二千米以上ある自然え上つた、萬事休す、然し

傷痍軍人

1:

福音

敵弾が 命中しはじめ

だけで濟んでくれ火炎起す

術がない、

我の飛彈は織るが如く空中敵の攻撃は盆々猛烈となり

たつたのである、飛行機はそれつたのである、爆殺したのはガッシである、爆殺したのはガッカー た空のタック

軍人會の経 の明るく正しい親睦修養機關これた大日本傷痍軍人會は今 された大日本傷痍軍人會は今 された大日本傷痍軍人會は今 された大日本傷痍軍人會は今 村田これを改組擴大四十萬圓の 時の基礎を固め一切曾費も無 野的基礎を固め一切曾費も無 野的基礎を固め一切曾費も無 所能にすることとなり、十日內 野のれた傷痍軍人保護

の新鋭機を相手 **衡陽大空中戰**

たつぎの如き血涙書である等就空兵がふるへる手で認め

る豫定であり、

強想さ

れ傷痍

隊長殿

軍人にとつて大きな観音とな

大冶鑛經營

日鐵乘出す

野中大尉の手記發表さる

とは既報の通り 一に大川機の前方には一團の白 ん、 ますには絶好の連磁物である 人。 まさに雲上に達せんとする時 来一 今度は神崎機(機長神・一等) がタンクを射たれ を しかし雲の層が薄かつたため な り機を敷へると一機足りない な な がなり、

神崎機 が見當らない、 神崎機 震を出ると隙を 現へず敵 職闘機が猛射して來 を、上下左右から環節の如く は今迄に見ない大型のもので は今迄に見ない大型のもので は今迄に見ない大型のもので がの○機は一體となつて飛鳥 見ると更に一機足りない、 列機を りの○機は一體となつて飛鳥 加へてゐる、繰縱桿を握りなの如き敵醍鬪機に對し猛射を ッと焔を發すると忽ち ム右エンデンに命中

て眠らせまいとしてゐる、さつき山崎兵曹の代りに後方機 統についた下川兵曹はタンクの爆發で射撃どころではない ガソリンユッタの切換へに忙 しい、栗原兵曹が「敵はもう避 退したやうです」といふも終 らぬうちにデボーチン機の放 った巨彈は物速い金勵製の音 八郎一等航空兵が這ひ上つて振り返つて見ると射手の羽田振り返つて見ると射手の羽田 高を蹴っ るる、さ

ロース・ボンネ英佛園 リファックス、ボンネ英佛園 カース・ボンネ英佛園 リファックス、ボンネ英佛園 リファックス、ボンネ英佛園

大阪間において盛大なる創立 大阪間において盛大なる創立 総會を開催した・劈頭海軍特 務部長野村少將の挨拶あつて 後創立に伴ふ手續きを完了、 軍役(社長副社長當分缺員、 取締役二名、內一名常務監査 役)を選任し、終つて內政部 長連群氏の醗酵あり午後二時

関外相が共に缺席してゐるため頗る生彩を缺いてゐる、したがつて九日の非公開會議出席の各國代表は聯盟の對オーストリー借款に關する報告の審議その他の技術的諸問題を審議その他の技術的諸問題を

國外に 一發國通 抗日

二追 追薦

世の職員にも出來るだけ傷痍軍 「たが、近く法 「たの」となる。特に注目されるもの に一定し、各府縣慶の所在地 にその地方の中心となる傷痍 に他じて各地に出張相談所を であるがこれ等機關 の職員にも出來るだけ傷痍軍 クよりの來電によればシャム 政府は最近同國國立中學校の 支那人教師多數に對し教壇か ら排日宣傳をなすとの理由で 免職したが、更に同國内にお いて華橋が抗日戦のため國防 いて華橋が抗日戦のため國防 ではた華僑はすでに百廿五名 に達してゐると云はる

の機構改組擴

上海恒産の創立 大上海建設計畫に伴ふ不動産の處理に當るべき日支合辦上海恒理に當るべき日支合辦上海恒

一主義のもとに機構の整備充 っ主義のもとに機構の整備充 に中央警察のもとに機構の整備充 に中央警察のをはかること、 に中央警察の養成をはかること、 なり大體準備も終了したので 十日午後これが開校式を撃行 した、同校は保安部直轄下に 保安部長が校長となり廣く管 不の警察官中より縣長の推薦

二、薪古外馬優勝 龜印 第二飛 斐澤

啓 治 治 治卓

でも現在のは い態度を決なる。 でも現在のが がある。 でも現在のが でも現在のが でも現在のが でも現在のが でものである。 國土 る沙けがめし來の □○鏡、第五レースの満別間 □○鏡、第五レースの満別間 一八圓五○鏡、優勝レースの 第六障碍、第二飛龍二十一圓 第六障碍、第二飛龍二十一圓 即十七圓八十銭、其他複配に 障碍の大江戸二十五圓四十銭 左の通りであ 飛行時 スのム 優勝馬は

警察學院

北海ホテル 改メ ___

中央でも陸海軍で

滿鐵刀大好評

IJ

劍大量生產依賴

佐頼された、した を充たは直ちに突 がれるので總裁に で流域としての能 がならぬと考。 を充たすにしての を充たすにしての を充たならぬと考る を充たならぬと考る を充たならぬと考る

り、近く之に要する 降の需要に對處する 降の需要に對處する 降の需要に對處する 給費生指 生百四十分 つてゐる し高級技 術員の技 政府は

現在その利子を加へて七千萬 沙展に伴ひ大冶鐵山一帶の占 領は間近きを思はせるが同鐵公司に 山開發中の漢冶萍鐵廠公司に として既に四千萬圓以上貸付

聯

TIL.

理事

I

1

問題が注目

保し明春 命に定まり、他は小配三、四當日の呼物優勝戴馬は結局本観味な強想裡に開始された、 閉ぢた、好配と思はれるものースもなく玆に第二次の幕をも出したる程度にて番狂せレ

とゝもに日鐵が同鐵山の開發 経営に乗出すものと見られて ある、大冶鐵山は中支鐵鎖査 源中の雄なるものでその埋蔵 里は最低五千萬噸、品質は硫 数鏡六十五%、赤鐵鎖六十二 常線である、一九三一年にお ける年産額は四十二萬五千噸 となつてゐるが、今後日鐵の 手により年産百萬噸程度に母 手により年産百萬噸程度に母 有土地を現物となり ・ 一直側は日本側から ・ のであるが、將本 ・ のであるが、將本 ・ のであるが、將本 ・ のであるが、將本 ・ のであるが、將本 ・ のであるが、將本 **資本金は二千五** 上海附近官 なし残りの一 なし残りの一 から現金出資 から現金出資 がら現金出資 である

補給策に大窟とな 給費規則 鑛工學出

續いて馬場悪く、この分なら 憎の雨模様に鍋され、昨日に 曜競馬に人氣を呼んだが、生 第二次最終競馬

を經て選拔し一ケ年間警察官 であるが、現狀に鑑み當分の 間三ヶ月をもつて終了せしめ るものである、第一學期生は 六十二名である 番狂せなし 命に決り

第四 第四 第四 第四 第四 第四 第四 第三 日 1 第三 日 1 第三 日 1 第三 日 2 第三 日 2

大響抽優勝 幸幸 抽 縣手 忠筝

本矢

黑人名優

秋

0

話③三三二

-

岡

へて

可愛い 子色々取揃 有ります 細は當店で お子様帽

色ピ型 豊富な品種から 御撰び下さ 各 豊 富祉 新 のタ 品製 4,



ジェ マシ 水

213 訪マ『皆 ユルん 3日間 120 ズバの版を 來王爆

プ 2 主ソ 2

るい率を隊軍の萬十王ラワツる守を窟實の王ンモロゾの地奥カリ

聞

餘興等もお祭騒ぎは遠慮

を忘れ、コーヒーをするり乍きないにお人の肉體は離動する。南に若人の肉體は離動する。南のボンガローに寒さっなかにスケートに、スキーのなかにスケートに、スキーのなかにスケートに、スキー

のなかにメケートに、スキー 自皚々たる雄大な四翼の景色 ら、ボートも浮んでゐる、冬 自皚々たる雄大な四翼の景色

宛ら世界の樂園施設全集

● ガンドレフオの法島謁見の ● ガンドレフオの法島謁見の マ十日友松特派員發國 0

御贈進の見事 素晴らしき計畫 な玉の香爐を捧呈しローマ法 皇廳が列國に率先して滿洲國 を承認せる感謝の意を奏上、 これに對し法皇は 極東の端より端く旅路を重 れて來た貴大使が滿洲國皇 特性下よりのかくも美しく

知く新る人の燃え立つ心を表現するものである、全はこの香爐が永へに燃え立つ如く皇帝陛下の御健康を祈如く皇帝陛下の御健康を祈るものである、そしてその忠勇な臣民と更に貴大使と忠祈るを祈る。 まずしま との言葉を賜ひ國長を通じ島との言葉を思ひ國長を通じ島との言葉を思ひ國長を通じ島との言葉を思ひ國長を通じ島との言葉を思ひる。

(ローマ十日友公園通特派員 所は十日午後三時半ム首相と 同道、ピアッザ・シエンナに おけるフアッショ青年園模範 が助會に臨みフアシスト精神 に燃える青少年の激刺たる運 の運動會

に貢獻せんことを切望する 來とも相提携して世界平和 於て其精神を一にする、將 に対象である。 にがなる。 にがな。 にがな

一年前に犯した罪の償ひに以来一銭貯金を織け留置場を出た日に中央通署を訪れ國防献金にと寄託した青年があつた話は一昨年八月當時哈爾濱中學生の宮原壹岐守君が夏季休暇を利用して新京旅行中連れの惡友に唆かされて一緒に市の惡友に唆かされて一緒に市の思友に唆かされて一緒に市の思友に唆かされて一緒に市の思友に唆かされて一緒に市の思友に唆かされて一緒に市のでナイフをもつて中學生を

更生した哈中學生の

◆頭彩 六、七七〇圓四〇(二本)一四四五九(新京)三四六四六 ◆二等 一、九三四圓四〇(二本)七三七〇(新京)、三〇二五(新京) ◆三等 九六七圓二〇(二本)

工場作業係 三名採用 工場作業係 三名採用 電社 不一公 株式 不一公

五四可 地支 五八店番番店

在

度ケ

市内に確實なる保證人を要す委嗣面談のこと 一大 大中人用

示 マ

羅馬法皇に捧

りックの聖書の中にもある をされることを感謝する、 をは皇帝陛下よりかゝる見 事な香爐を頂戴して感謝に 堪へないがこの香爐はカト ないがこの香爐はカト

"

夏姿如

【東京國祖】十日の六大學野 学子立二国職は一0 A對0で

七日より三日間寶山で

△九月十四日午後六時官宮経へ九月十四日午後六時寄席主切下参進殿内所定時刻齋主以下参進殿内所定時刻齋主湖下参進殿内所定時刻齋主以下参進殿内所定時刻齊主以下参進殿内所定時刻齊主以下参進殿内所定時刻齊主以下参進殿内に 滿洲事變七周年を迎へ五族協和の新興滿洲國人 という。多大の養同をうけてゐるが多數の圖光を浴びて吾々安居業に樂しむ時一死報酬 の曙光を浴びて吾々安居業に樂しむ時一死報嗣の曙光を浴びて吾々安居業に樂しむ時一死報嗣の曙光を浴びて吾々安居業に樂しむ時一死報嗣の はまず時局の認識を深くしいさいか銃後の寒では非常時局の認識を深くしいさいか銃後の寒では非常時局の認識を深くしいさいが強強のという。

度 人を祈ることとなった、なほ の如くである と な であることとなった、なほ の如くである から は と から である から は と から であるが と から である と から でん から である と から である と から でん から から でん か か の観光國スイス紀行記の様だ としては何といつてもこの淨 が こんな素晴らしい計畫を國 月潭を除いてはなく市が湖面屋 がこんな素晴らしい計畫を國 月潭を除いてはなく市が湖面屋 がこんな素晴らしい計畫を國 月潭を除いてはなく市が湖面屋 では南湖を中心とする黄龍公 この地に殺到することは明らる では南湖を中心とする黄龍公 この地に殺到することは明らる では南湖を中心とする黄龍公 この地に殺到することは明らる 関にこの種の施設を施すべく かで、新京交通會社等では大多 関にこの種の施設を施すべく かで、新京交通會社等では大多 関にこの種の施設を施すべく かで、新京交通會社等では大 の理由で淨月潭一帶の設備や き國都人士の美しい夢もやが は出來ず、從來湖面を穢すと であるが、 理想的な市民の休息地 へ 使用を國建當局で禁じてはる て實現されるであらう

新京軍男女子ともに

壓倒的に優勝

六十米 73740 四百編 63542 建印跳 117400 回盤投 86700 第一日 433226139 大會 755149.211

點競 表技

關技佐首警入り

6 4 5 3 2 6 7 4 4 4 3 2 1 3 11 3 12

新安率吉率 東天林天 京省省省市

明七丁目國際運輸導務所に記して「私達は利事だ」

九月十四日 人氣沸騰 四 御期待乞ふ 場

開

思々開店致しま 佳

して居ります スの萬全を期

出前は多少に拘らず迅速に御屆け致しま

話

Ξ

前堂子太目于一町就

DISTRICT MANAGER WANTED

Experienced Magazine Subscription Salesperson or Crew Circulation Managers possessing references as to past production and experience as District Managers for international American English and other leading magazines. Cars, offices and crews furnished qualified producers. Write giving references to M. A. STEELE, 700 Padin Building, San Juan, Puerto Rico, for full free details. Real territory protection, cooperation, highest commission.

謝知十藥 仕各五石 候位分效 飯甘長廣安福 補正 壽三 治查崧助郎勝明

心に謹告し生前の御厚情を分新京に於て永眠致候に付效なく九月十一日午前十時效なく九月十一日午前十時

司

削十時三十五分永秋殿夫人ツルエ

弊社々長重藤干秋殿夫人ツ

所迄お出で下さい大接待係募集(山上内地人に限る)

金料 等

ノイオリンとピア 宋村増太郎

一層強く、行李を抱へ込んだ。一

たばかりの河の方へ続け出した

と、いま鑑して

端の中機に向って階込

「川談ちやねえ、人の荷物を検た

鳴院の裸に、彼に

よりて事務をとり、これとの概念にかいて事務をとり、これを表しては、発程を対しては、発程を対しては、発程を対しては、発程を対しては、発程を対し、が生きが過程をあり、これを対して事務をとり、これを対して事務をとり、これを対して事務をとり、これを対して事務をとり、これを対して事務をとり、これを対して事務をとり、これを対して事務をとり、これを対して事務をとり、これを対して事務をとり、これを対して事務をとり、これを対して事務をとり、これを対して事務をというという。

を聞えるやうになりまを聞えるやうになりまでしょばつた様な様さかのとばつた様な様さいなりませんが、満貫と

夢といろ () 数めて を設するの難、この を放っている。 を対するはあの難、この を対するがあました。 なが、数々前の機な痛が といろ () 数めて

た。「ごの美は放くわれる。」 を観めは特殊女を止める程度でしたが、非常に調子しますと、非常に調子しますと、非常に調子しますと、非常に調子しますと、非常に調子しますと、非常に調子しますと、非常に調子しますという。

富なペーフェ酸を基礎と この薬はゼタミソBのt

東二條通二次 (3) 國七八八人

それで遊に内科盤の

くれまり

た胃擴張

陸は危険だ。

(日曜月)

七、〇〇ニュース(東京)ニュース。告知事項。番組役告(新京) と三〇賞話別謂(聽取者十一次等の機能会懸賞募集當選作)

出版目され ・観音を裏ばせるための、一時の

際その行手の中を

の場合である。

一層はなはだしく

等度の勢働をする者は三千からマ・靴工とか工場皷務者の、中

毒無害安心して

これを防ぐにはゼタミ

『昨夜、類流に話したのは、あり

迫がった。

領土の方は勝しの様で、

逃げて臭れとは宜いと思つて野ろ

市松は、強く

一、三五經濟市況(大油)
一、三五經濟市況(東京)
一、五九時報(東京)
一、五九時報(東京)
※主写※ 歌謡曲
一、大陸に唄ふ
東海林 太 郎
一、大陸に唄ふ

六、カタカ 七、かちど

ない。しかし、松平長七郎に寶つ かいふことが、どうも夏寶とは思へいふことが、どうも夏寶とは思へ

古 市様は、品乃を目がけて飛びか」と つたが、危く繋された。」

其後研究が進

む同い膜の

展のでは、現本が想像してるため、 は上に優範閣に亘つて居り、特に が、またが想像してるため、 が、またが想像してるため、 が、またが想像してるため、 は、またが想像してるため、 は、またが思いまたが、 は、またが、 は、まが、 は、まが、 は、まが、 は、まがが、 は、まがが、 は、まが、 は、まが、 は、まが、 は、まがが、 は、まがが、 は、まがが、 は、まがが、 は、まがが、

胃腸薬、又は薬薬・塩剤として、排泄を励ることですが、それには

されるわけで、こので、極々の方面な

古書籍買入、御報參上

トラックの飼用は

腸内毒素の吸着

腸内細菌を殺滅防腎 を殺滅防腎

射機に便秘が直接間接の原因でもあります。

命の危険にさらされる様な場合
にすることが大切で、同時にはそのために心臓が衰弱して生」にすることが大切で、同時に

総するために便道の順調にある機・工装型であつて、その成分中には の服内事業の後生を出来るだけ班。これは御水気の画り被合へ1フ の服内事業の後生を出来るだけ班。これは御水気の画り被合へ1フ これは御水気の画り被合へ1フ これは御水気の画り被合へ1フ

とは常然なことであり

衛身の力で、流士を刎ね返し、

害が比較的緩慢、また間接的にたにも概らず、下痢と連つてそ

常習便秘の害については、

★注目されてきた腸自家中毒の害

光がった。

後土が抜刀して迫つて来

糞便の停滯によって

量。

中でもその語の最も多いのは便

○、二五料理獻立
○、三五家庭,モ

る黄金に贈りはない響だ」 「松平城でも我々でも、様つで居 取つてやつても宜いのだ」

大連官师學校長

Œ 則

「若し質物なら、

相當の値段で質

酸田総が繋けて、行手が、二間時 いとする。軽ふはずみに、括げた

提へられた情節を、振りほど

する。あらはさせま

因

で起る

、二〇氣歌通報 第五番 パッハ 作曲 第五番 パッハ 作曲 第一条 東通報

(19

0) 番 組

尾

・ 三九時報、ニュース、ニカ、三九時報、ニュース解説(東京) 事項、番組兼告(新京) 事項、番組兼告(新京)

◇※※◇ 六、二五ニュース※内※ (東京) ※すり※ (東京) ※すり※ 六、三〇ラヂオ體 ◇※※◇ 操、入総船のお 知らせ(大連) 無 女 周太郎 七、一五朝の管樂(大連) 室内樂

を表がすう言った。彼女の"笑"。 品がすう言った。彼女の"笑"。 には、閣職の色を異ねいて小野から 際然野鬼の勝ひで、旅橋は、流 からはまだ。足 んで行く水質が、脂に卵ねる。

で死なんでも知いものと

ただ生然を表となりと をなるので類似なものと により)を をなるとの類似となりので類似のでは により)を をなるとのがである。 で知りません。 で知りません。 で知りません。 であります。 かなりのでができました。 ででである。 でである。 ででる。 でである。 ででな。 ででな。 でである。 でである。 でである。 ででな。 でである。 ででする。 ででる。 ででする。 ででる。 ででな。 ででな。 ででな。 ででる。 ででな。 ででな。

(小倉市羅崎町山廠園)

平

救ひの

三省党製本所

神肛婦淋 计 經門人 S 痛病病病 總 樂生 堂田 s線療院 線療法

新大宴会場と

中小商工金融

東省實業株式會社

駐在所 新京特別市大同大街四〇六號 泉温点



東京 (月三国) (

(E)

京東京

●專屬荷扱所 ●專屬荷扱所 一大阪商船株式會社 大阪商船株式會社 一世一 一大阪商船株式會社 一世一 一大阪商船株式會社

・切符發賣所 ※対象及國鐵主要各肄並各地 が中ペンツーリストビュー の一案内所 船車連絡往復切符は汽車二 割二ヶ月 器二ヶ月 路連より乗船往復切符は汽車二 野引、汽船一割引、通用期 間二ヶ月 の月 の月 の月 の月 の月 の月

神戶(大阪行





元氣な僕等の

一番なかよし



B 京

五、二〇ニュース(鮮語)

(野球なき場合放送)

(野球なき場合放送)

(野球なき場合放送)

(野球なき場合放送)

(大阪戦史研究會大阪戦史研究會 大阪戦史研究會 大阪戦史研究會 大阪戦度研究會 大阪戦度研究會 大阪戦度研究會 大阪戦度研究會 大阪戦度研究會 大阪戦度研究會 大阪戦度研究會 宮)の一般海市況(大連・新四、四〇経済市況(大連・新

○○經濟市況(大連・新 ○經濟市況(大連・新

聞き禁にならない管理 「こいつあ、 こよつて生じた毒素が血液中に吸続のの細菌が食物を分解し、それ

版、倦怠、眩暈等は、

大な 他 明本人が 生命をつなぐた 生命をつなぐた 中 一 日 カー 日 カー ト と云はれて 居り ー と云はれて 居り ー と云はれて 居り ー とった した 一 年 1 の 一 日 1 の で 現り ー とった した

なつて

今こくに、職業別に次続の消費 一つも坐つてゐる職業の者は一 サーカロリーか能分に要 に多い器で、何日ある はこれるエネ

へ、技術者等の軽い旅 食



食養研究所その

トラックに依る

庭 小

力员

大和運輸公司

電話金融

自金·金·銀高價買入

横濱屋質店

▼…農夫、成のは屋外・労働者で を意思す危険も多いのですから、結核や問題病、関係などの慢性病 取が不足してるます。一 つて棚つてるますが、 仕事をしても人一倍疲劳し、またあらはれて、精力も消耗し易く、 階級は、相當に豐富な聚養食を練 その結果は、必然的 能し易く に健康上に きょ Bの概念 一般に含水 女は〈女子専門〉の新都職業紹介所へ新都職業紹介所へをなさざら品をしゅるは悪門の電店に限る富士町二ノー四 新家性の百貨店 額ま町二八四四

歌から今日一般の人々の

他の實際調査によりま

大體どの位でよいから

東京銀座 乾潟眞機店 電(3)二七回七

ロシャ ・中央通二十一 ・中央通二十一 ・中央通二十一 ・中央通二十一

新滿社 騰寫·代書 統譯·立案

タイプ印書

新京吉野町-子目 お茶道具は お茶さ

東京東三馬第 白温 6 公京東三馬第 白温 6

宋松接骨院中央通9

大網車一〇六紫雲社

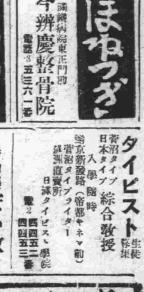
ほなつざ

大和通四六八二大和通四六八二

中には

糖を整べま

今辨慶較2骨院 震觀病鏡病處東正門前

















制新国洲灣 番五六八三③電

町枝ヶ梅街ヤイタ





高#靴

用





十六

設置致します で九州各驛行船車連絡切存を が設立。 が出土の下に が設立。 が出土の下に が設立。 が出土の下に がいビューの下に がいビューの下に がいビューの下に がいビューの下に がいた。 がいた。



糖る歐洲物勢につき連日偏軍 特別で変異なるたが、十一日 一様に至り外務省スポークス マンを通じて新聞記者園に對 し萬一歐洲に職難が勃放した 場合の英國政府の態度につき 地域に変更が表演した。

クス外相、サイモン戦相以ニエンバレン首相、ハリフアー・「ロンドン十一日酸図通」

性なくして迅速にその目

的を選し得ると考べてはならぬ

再び次の幸運が(みばり)

開拓され

よう

分列式親閱後上總統獅子吼

フランスの脅威にも英協力

英國政府首脳はチエコ問題をクス外相、サイモン職相以下

(日曜大)

樹木と岩石に包まれ自然の掩 (水重量しその間を幾多に陵が) は三百万至五百米の山々が起

の駆闘で

(-)

炎天下

岳戦に

活

躍 0)

皇軍

(ニュールンベルが十一日憂) 日程たる親衛線及び突撃盤の 別関の下に十一日撃行された、 この日ヒトラー總統親 の下に十一日撃行された、

別を試みた 別を試みた 別を試みた もれく(は今年は幸運に基 もれば今年の中運によった目的 り再び次の幸運(チェコ間 を高味す)が開拓されよ したが、ナチス盤の力によ したが、ナチス盤の力によ

のちょ

大いに努めたが、わが軍の猛が軍の衝撃を阻止せんと力戦力を関係しわ

相當激烈を極めてゐる 薬家集西ガに 逐次戰果を擴大

大濱越既は今や展開されん大濱越既は今や展開されん大濱越既は今や展開されん

(九江十一日登國通) 瑞昌方面のわが諸部除は武山、白龍原はよび馬鞍泉などの緊壘を確保以來連日に亘り困難なる。 連撃を續けつゝ戰果を擴大中であつたが、十一日も空陸相であつたが、十一日も空陸相であつたが、十一日も空陸相に進出、強賊に第一線は馬頭鎭を南北に走出、強厥の襲壘を被行に進出、強厥の襲擊を被行し、も敵の襲擊を大々に奪取した。

し永久的防禦陣地を構築し、樹沼地帶の地形を極度に利

一線たる瑞昌、廣西十一日愛國通

漢口

南北部戦線に

虚山を

員し猛烈な抵抗を続けてゐる 随でこれに據つて動砲、追撃 強統など凡有る火器を動

印編發 刷輯行

水松十

之 本 三二 聞 介勇忠 〇五社

吉川商會

板杯

梂 甲板

た田原部隊は八日太康附近よ 小銃八、木舟六、捕虜四、ま

親のあまり船は顕置、

四、白石磐の高地に據る前面の敵に猛撃を浴せ三時間餘の戦闘の後午前九時四十分馬鞍山を、續いて同十一時十五分その【九江十一日發國通】十日拱山磐、黄鰐塢、江頭巓の線に進出した石本、平田胸部除は十一日沸鳴より更に進撃を開始、 の南方峰續きの白石磐 十一日午前十時江北

に抵抗した中央直系の二十五節もわが軍の猛進撃に抗しかね浮足立つて大混亂に陷り員下西方に敗走中で被し各部隊とも驚異的進出振りを示した、敵は陣地に據り僅かに抵抗するのみで醜意さらになく優秀なス店領、原田職は嫌蟻山を突破して長騙厳家坂部落を抜いて厳家坂東南側地區に突進、午後途に能家山をよを占領した、一方左翼平田部隊は疾風の如く進撃し、田中隊は午前八時计分江頭嶺南方五百五十米高地を ・優秀なる契備を誇つた大瑙域陣地に據り頑宗山を占領、起伏重疊せる山中を一擧二里、米高地を奪取し、同五十分北港して髣蜒山 服突を

| 国動十二日酸製造 | 国動よ | 内前進九日胡族館の敵を撃破 | 大高井・岩尾、矢木などの | 各部隊は十一日午後三時頃光 | 州の前衛陣地たる春河館の敵 | 大本などの | 大ななどの | 大ななな | 大ななな | 大ななな | 大なな | 大ななな | 大なな |

離石附近にある。

春河舖を攻撃

溺死者五十、遺棄しる暇なく河中に飛び

※ 進又突進、言語に絶 響り、峰を傳ひ谷間を がいる。 、言語に絶する悪 のの名間を縫めて でいる間を縫めて 一路猛進を續けて

【ワルツ・十日菱関強】モスクリ軍管區において過敏來秘タリ軍管區において過敏來秘密型に行はれてゐた陸軍演習は最近終了したが、檢閱官ウオロシロフ元帥は兵の訓練の未熟にして各種兵科との連繫を対して各種兵科との連繫を対して、1000年間では、1000年間には、1000年間では、1000年には、1000年間では、10 陸軍演習拙劣

の責任であるとし非難が昂まっ軍管區はソ聯においても最 際においても最 エコ問題をめぐる政局不安に 備ペフランスをはじめ歐洲各 関に 類りに 関境方面の 軍備光 フランス 通信社 モスクラ 支局は ソッイエト 政府も萬一に備へ るため 西部 関境方面の 軍備光

てフランコ 將軍 代理公使カステ! に千人針の フランコ

ジェ

マシ

つてゐる模様であるとし非

ソ聯西部國境の

【モスクワ十一日愛國通】

軍備强化

南高女の生徒

チエコ問題に對

英政府決意表明



霜はあの

英槻はゲーリンド が飛んで來た 文機部隊戰級 際に攻撃を相に叱

一般け出す、合せものは 臓は出す、合せものは 臓れも 斯うなつてもなほ支那に居れ

その日く

圏を撃滅 大島准尉戰死

クワ軍管區

【石家莊十一日發國通】 山西軍を撃破

久し

しつる九日午前

△檢 出 七五、一二四 △檢 入 六四、四九○ 一月以降累計 一月以降累計

滿洲曹達八分配

戦を開催十三年度上半期決算の甘井子支店において軍役會納刑曹達では十日午後二時よ 即當は創業以來初めて 十一日大連へ

り甘井子支店において

豫定である

異

上登氏(吉林高女校長)

驚

恐作氏(官吏)富士屋 迦一氏(滿拓社員)同 光氏(機械商)同 郎氏(金物商) 遙萊

北一氏(會社員)同 「郎氏(同)同 「郎氏(同)同

DMOP

我方損害は僅かに負傷 我方損害は僅かに負傷 また一方廠の退路を遮断 また一方廠の退路を遮断 また一方廠の退路を遮断 がため大武鎮北方に迂回 同一部は西相王村西方高地 別し来れる敵約三百と遭 不梅太郎氏(大陸科學院 物定男氏(同)同 財耳(同)同

(九江十一日菱園通)石本、 平田南部縣は十一日午後早く も江西、湖北省境へ二里餘の 線に肉薄し更に前面の牛下排 の本工画、湖北省境へ二里餘の

かと見られ かと見られ

に省境

潤死者

省境

ग्रेरं

ロブンソ

y

往 來 黑人名優

訪マ撃皆 ユルん ーズ再び來 3日間

人巨の双無るい率を隊軍の萬十王ラワツる守を窟實の王ンモロツの地奥カリ ボ幕開ロンズーシャ版華豪いよの勢威が祭れ秋



ガス自動車 然料節約に即應 燃料節約に即應

及に努めても製造能力を持た の以上實現性に乏しいだけ總 響府でも之れが打開策を腐心 してゐる

二市立醫院建設

清元宗家清元

古・

壽

特別出演

御用命は

現在の二倍

のものを南湖畔に

資金は市債で賄ふ

治外法權撤廢以後最初のも

嚴重な檢查を行ふが本検

して後日無檢査の

を見て金を出せば内分にする を見て金を出せば内分にする を見て金を出せば内分にする を見て金を出せば内分にする を見て金を出せば内分にする を見て金を出せば内分にする た風恣事件は国出により中央 が風景で小雨そほ降る寒冷の全

罪及び拳銃の入手先等目下取 二挺の拳銃を所持してゐて餘

味四名逮捕

中央通署に銃後の赤心譜献金

内警正、齋藤警

總監として落着

監はこの程ベタ

9名實備つた副の金に星一つののかった田村副總

郎氏講演

各警察署を初度巡視つぶつに内警正、齋藤警佐を智同管下

中央通署扱ひ

一献金二つ

石碑嶺には秋草繁

新任副總監とし

を洩し協和服で就任の日制

管內初度巡視 田村新副總監

ろいよく十二日より十三日 間に亘り大連、幸天、新京、 哈爾濱の四箇所で開催するこ とに決定した、新京に於ける 日程は十九日より二十一日ま で四平街、公主巓、吉林、北 館各騎合會代表が参集受講す

日に延

營業者よりの希望は相當ある 十三合、住文見込二十六合合

【その一】市内曙町一丁目一

視察した

る各工場の製造能力に余裕な

從つて今後徒らに

膨脹に備

貴(二四)山東省生れ李富擔

四丁目街路上で大和通派出所四丁目街路上で大和通派出所

月潭探勝も

ヶ月有餘に亘つて實施す

おり十九日まで おり十九日まで 一十九日まで 日本日まで 日本日まで 日本日まで 日本日まで 日本日まで 日本日まで 日本日本日本日本 同月世七日より

法權撤廢後最初の檢査

國際運輸の

强盗

ハ時間で逮捕

中央通署のスピー

ド檢學

一、目畴 十八日新京競午前 十一時四十三分、下九台舊同 午後六時二十八分、下九台舊同 一、人員 三等百名 一、人員 三等百名

小人一名一圓五十銭、(汽車賃及び下九台に於けるタ 重賃及び下九台に於けるタ 食其の他を含む、但し晝食 は各自持參のこと) (三一三二七六)ビューロ 「三一三二七六)ビューロ ・ (三一三二七六)ビューロ

一、日時一十八日折にもこれたい

來る十八

日は下九

九臺溫泉

物として嚴重處分の方針であ正規のものであつても不正器 胜量衡器を發見された場合は

四道街署

 (\Box)

本年中に完成す 倉料品貯藏會社は來年に

新京特別市が建設計畫中の新 債案を上程諮議した京食料品貯職株式會紅並に穴 は極秘に附されての京食料品貯職株式會紅並に穴 は極秘に附されてのお決定したので十二日午後一 穴倉貯職庫建築問題は膨よこの 京食料品貯職株式會 は 本年中も決定したので十二日午後一 穴倉貯職庫は本年中も決定したので十二日午後一 穴倉貯職庫は本年中も決定したのでが、 は極秘に附されての 東公園、市公署裏、西公園裏で倉貯職庫は本年中に南嶺、京倉料品貯職株式會社の設立で含貯職庫は本年中に南嶺、 けふ諮議會で決定

度量衡器の檢査 相當ある見込 、取り敢えず

要 四十萬貫の野菜を貯職するこ が とゝなつてゐるが、將來は國 が とゝなつてゐるが、將來は國

は十一日午前十一時頃同家には十一日午前十一時頃同家には十一日午前十一時頃同家に一覧み込んで折柄居合せた共犯一味河北省生れ長春縣大方深智生れ室町二丁目八劉樹山(三九)をで近二丁目八劉樹山(三九)をで近二丁目八劉樹山(三九)をの維(三八)河北省生れ富士田島金川牧山大、目下同署で厳聞を押収した、目下同署で厳聞を押収した、目下同署で厳聞いた。

た者まであ

傷痍軍人に捧げる

本しき単名 脚治十年西南の役に官軍の總と、これを攻めた西郷隆盛、この南雄の血筋をひく二勇士が奇しくも六十年後の今日同部陰に屬して仲よく北支に従軍し一人は名譽の職死を遂げ一人は病んで職級を退きいま東京第二陸軍病院臨時大倉分院に白衣の身を養つてゐる【寫眞は白衣姿の谷重城君】

殺到 各學校運動會

一十四日に開催すること」なり 常日は恰も運動會デーとなっ た、順天校のみ遅れて十七日 行はれる 樱木、三笠、普通學校各校共室町、西廣場、白菊、八島・

花嫁候補の志願者

トラション、フリージャ、 ら約二十日間に亘り哈爾濱、 一路州の各地で開催することになつた、講師は光保茂登 とになつた、講師は光保茂登 とになった、講師は光保茂登 聯盟に通知があつた 等型に通知があつた 特型に通知があった 特型に通知があった 特型に通知があった 特型に通知があった 特型に通知があった 特型に通知があった。 特型に発音に使り本

赤間氏を招聘 体操講習

間雅彦氏を招聘總局編祉課と も日本體育會體操學校教授赤 も日本體育會體操學校教授赤 並に民謠體操の講習會を開催合同主催のもとに社員會體操

一番よくきくわれ数 有賀長文氏は神奈 十一日午後八時逝去した、享 十一日午後八時逝去した、享 貴族院議員有賀長文氏は神奈 間際の別邸で病氣靜養中の處 大田田午前十時青 で告別式を營む由

打正 十二日附朝刊二面 等化三七〇は七二七〇、等外 二五三六九は二五三八九、四 九四〇は七九四〇、七九六四 は四九六四に夫々訂正

子三世

開

▲七・三〇賞語朗讚▲七・四〇(福岡)本村增太郎▲八・ 「偶成」(東京)本九・一〇 「偶成」(東京)本九・一〇 「明成」(東京)本村増太郎本八・ 「のでアイオリンとピアノ(大阪)▲八・三〇講演(東京) 「本京)本村増太郎本八・ ▲ 職死者遺骨着京、午後四時 二十分 通夜、公會堂 一部公園競技場 一路公園競技場 一路公園競技場 呼・主なる放送

女心の純情

第二世化青雪丁 強社員會婦人部では奥地在留 会員の情操演奏をはかるため なり計畫中であつたべー ペーパー造花講習

電話

五四

信息校 一般など、現代の一般など、現代の一般など、現代の一般など、現代の一般など、現代の一般など、現代の一般など、現代の一般など、現代の一般など、現代の一般など、現代の一般など、現代の一般など、現代の一般など、 七支

神酒の 11

西村洋行

一、セパード種 牝生後五ケ月名ヒンメル全體黒色にして四肢黒褐色を帶ぶ尾少し卷く
一、セパード種 牝生後五ケ月名メリー全體黒色四肢少し白色を帶ぶ 牝生後三ケ月名メリー全體黒色四肢少し三、セパード種 牝生後三ケ月名メリー全體黒色四肢少し三、世パード種 牝生後三ケ月名タマ全體黒色四肢少し一、セパード種 牝生後三ケ月名タマ全體黒色四肢少し方。も行衛不明となる若し競見御通知のお方には失證・「一、本パード種 牝生後七ヶ月名とンメル全體黒色四肢少して四肢黒褐色を帯ぶ尾のして動に関いている。 騎五色蘭釀造元

発賣完度

ダイヤ街電の五町の一番

松竹梅

7 佳

愈々開店致しましたサー して居ります ビスの萬全を期 ば

出前は多少に拘らず迅速に御居け致しま 話3二八〇三番 前堂子太目丁一町祝

企畫局 大部分は官吏の兼任

日滿支競技大會

開催打合せ

支三ケ國競技大會開催宏氏の歓迎午餐會兼日

部を專任とし大部分を政府そ は企畫局人事が正式決定發表 されものとみられてゐる

古海忠之氏を副局長とする企會の頭腦的存在として注目されてある孫其昌氏を局長として注目さ

頭脳的存在として注目された協和一日より實施された協和

第二 消銭、特殊會社、在毎方面よりの人材を網羅して協和會多

変を渉なし

式 日 唱 五篇

教育司ではかね

を作成 學生生徒が

ることとなって

この市立 器院は | 大日に歌ぶ唱歌を作製中であったがこのほど漸く作詞作曲とも完了して、八日全國各學校當局に對し新作式日唱歌の使用方を通達した、式日唱歌の日」「語の日」「語の日」「語の五篇で作詞に致うしている。

色清

彩正間誠

曾前觀十一月

換開始致します

平三譽石切 豆 錄

梶原平三譽石切

田の

海観劇の日取が定まりました 割引

で御引換下さい

門前機場所西廣場漸鐵融自俱樂部たら仮利な座席

普ぶことになつてゐる 管ぶことになつてゐる 精神作興講演會

秋

祭

ひのもと誌友會、新京中心社主幹 常岡一郎 中心社主幹 常岡一郎

平野博氏赴任 民生で受け赴任した

本年は中止 一、和服仕立上を置める方 世界

數名

(內地人)

六服

☆店

所迄お出で下さい一女接待係募集(四上內地人に限る)

東一條通り五六(稻荷神社隣) 近江屋

玉 屋 さん 3 立所

十四日までに御注文を願います 數名 ダイヤ街 飯

バーロータリーのてんるが、何時なことを覺えたなことを覺えたない。何時

えたのかすつから

カッ屋をや

多く行

1違ひとなる文書注意

●七赤の人 無理算段に心を 未と辛と丑が与

と丑は

定評、清正役を

はない、彼が清正役者として を知れば頷かれる事であらう を知れば頷かれる事であらう を知れば頷かれる事であらう が、本年五月東京上野公園で 「職争美術展覽會」が開かれる。 を作優として優先に赴き清 して去り難い様子だつた、居 して去り難い様子だつた、居 して去り難い様子だった、居 して去り難い様子だった、居

吉右衛門成功の

奏會 こスト草間和丁嬢トバり滯在中の日本

はないものがあり、言はと借い、そこに表現の躊躇があり、言はとはのがあず今一歩の輪地を止めてある結果となったのであた。本名を着てある結果となったのであり、言はと借い、そこに表現の躊躇があり、言はと信い、そこに表現の躊躇があり、言はと信い、本名の話果となったのである。

今

Ħ

0

東西合同大

新

派

劇

は、 ・ は、 、 は、

、その時のキャ

実る人々に悩ましい摩を開か 集る人々に悩ましい摩を開か

マ本の石松△新興京都、お馴染み清水文郎長 を地名が、親分大郎長が騙けつけて仇を取つてやるまで の物語り、文部長には大谷日出男、石松には羅門光三郎 これに尾上顔五郎、原聖四郎、芝田新、森靜子などを配 し押本七之輔が演出、廣澤虎造が日演を受持ち例の名調 し押本七之輔が演出、廣澤虎造が日演を受持ち例の名調 とを選載させる、銀座キネマ十四日動切

来る十六日に臨よ衛京入りを し國教秋の劇壇に典雅な歌舞 伎の華を咲かせる梨園の大立 物中村吉右衛門丈一座の國都 上演番組は旣黍の通りである 上演番組は旣黍の通りである 上では播磨屋が梨園随一であるだけに好劇家の期待に大き い、こゝに同丈が明治四十二 を以降東京各座に上演し物で あるとゝもに現代清正殺者と しては播磨屋が梨園随一であるだけに好劇家の期待は大き い、こゝに同丈が明治四十二 を以降東京各座に上演した清 は時間に相應しい演し物で あるだけに好劇家の期待は大き

早がタ

一白の

要樂園の伴奏の下に晴れの演奏會を行ぶことになつた、和子襲は國際聯盟阿片委員會日本代表章間志享氏の合鐮で、本代表章間志享氏の合鐮で、中年夏國立バリ音樂院のコンクレルで一等首席の榮冠を獲得した天才少女で、その音樂的天分はかれてから囑目されてゐたものである

大白の人 勞苦を常と用 **五黄の人 進路は塞り活氣**

景山貞雄作人

生見立

क

•

して割合に實收の少なき日四線の人 空景氣のみ張く

觀劇料

●三碧の人 目上のT 二黒の人 退く時にはあら ごれど進には十分用心せよ と王が吉 方針を定め落付 日上の引立てに

本鄉·神誠館 閉友戊火

形女名一本日

鈴爛森水青江柳浦郡中露椿鈴白小松松邦高高關河川上大岡芳伊伊南能 木川登上山川澤路代村原智よま。嘉 木鳥濱本本江久島木合上山橋部賀志藤部谷 オーラー 智はま 素 著書佐紅しり玉景久千淳史義

H 備

參代羅毘金

新興キネマ京都撮影所超大作 ノもンアフ曲浪 ノもンアフ畵映

> いなせがの見對絕 しいなせがのき聽對絕

銭五十三(本一)ルービ間目二世



花あ 吉

第一作品船

ツをきざむ時なぞちとが充分馴れてゐないで

十三日・十四日(三日間)每夕日 於西廣場 補南部 整唐 善 俱樂

各地株式市沢

を受しいものではありませし! 「コラ、貴様此の附近の者から見は屹さなつて、少しの油 『ヘ、へ、ヘイ、俺はこの村 か見は屹さなつて、少しの油 『へ、へ、ヘイ、俺はこの村 の者で、この娘さは艱難間様 な の者で、この娘さは艱難間様 な の者で、この娘さは悪難間様 な の者で、この娘さは悪難間様 な

娘の名は金松命さ云って、 全でこそ端だらけの乞食同様 な姿になつてはあるが、これ でも此の村では小町娘さして でも此の村では小町娘さして

(他の豆皮 品 名 節年 品 名 節年

八月中の

特許出願登錄

對米質

二八4000

對类質 二八弗 三分一

八月下旬の

のと見られるに至つた 成の域に辛うじて達し得るも と見られるに至つた

車輛及同部分品

何んだ、貴様

突っ

人に、沙見は聊かギョッさし のそりご立鬼れた一人の支那 のそりご立鬼れた一人の支那

百三十四)

* 山

A.決定割當數量

一般企業者 \$6,000 a5,000 直接企業者 \$6,000 a5,000

(日曜火)

5

満しつくあつたが、政府當局 茶部宛でこれが割當配給を要

慮の結果、大體割當方針を産

0

二千圓の入超で前年同期の貿 | 二十五萬三千圓の出超である千圓、輸入七千二百八十九萬 | 百十一萬三千圓にして三千四累計は輸出四億九千十二萬五 | 六萬六千圓、輸入一億七千九四た」めである、一月以降の | 累計の輸出は二億一千三百卅四

- 五萬穂の側富配給を受けたとして七、八月分所要セメンとして七、八月分所要セメン

タニュ 生ガッタベルカ 生ゴム生グツタベルカ

澁滯の諸工事進捗せん

高、梁、田東で、「高値、安値、田来高」
一日平均
高値、安値、田来高
一日平均
高値、安値、田来高
「ニン車
本週間出来高」「ニン車
本週間出来高」「ニン車
本週間出来高」「ニン車

土建協會では本年度工事も・五萬麓の割當配給を受け

ます所懂かで年内完成の緊急

コールタール染料

商化欄前場

外經濟電報

展九千圓にして輸出四千七十 貿易總額は一億四千九百卅二 経済部發表=八月中滿洲外國

圓、差引六千七百八十

月中對 外貿易

T 現したが、これは現下非常局 大を示すものであり、かムる 特隆出廻期に向ひ輸出貿易の 野轉が期待される、なほ本月 中の第三國貿易は輸出二千州 一五萬三千圓、輸入二千三百五 十四萬一千圓で三百十八萬八 千圓の入超となり、一月以降 - 現したが、これは現下非常局 男 - 一 易尻に比し一億七千三百四十 一 果 計へへの 1、11次3 | 混保大豆 先週末畝| 筋の手當買に小聢りを見せ安値にまで下押し、跡輸出

の投げもありて氣配は 轉じ油房筋にも採算可能買物に氣直り、聢り商狀、週央は實需筋の小不現、週央は實需筋の小 一一月月限 1250 一一月月限 1250 一月月限 1250 1250 1250

市况

千百卅二萬三千圓の増加となる 大萬圓の増加に對し輸入が四一 六萬圓の増加に對し輸入が四一 六萬圓の増加に對し輸入が四一 六萬圓の増加に對し輸入が四一

一二二十九現 一二二十九段 三一三二十九段 月月月月月 ●月月月月 ●等月月月月 限限限限物 豆配以限限限物 豆豆胶服限限限入

ら、何もかも申し上げてしま

日

日

H

映

畵

開十

映华

B

時

か見さ水下さは、小屋の入り見さ水下さは、小屋の入り見さ水下さは、小屋の入で駅で下して、その語る處を親切に開いてやった。 若い支が入ち其處にうづく

して飛び上るこ、クルリンカ

家も皆支那兵の爲めに決捕ら那兵が多數流れ込むさ、何の 職争で、此の村に支

その様子を視れ木下が、つた組りつくのである。 に組りつくのである。 に組りつくのである。

一層沙見

家も皆支那兵の為めに分捕られて、家の者は離も彼も戸外になってしまった。 深ご云ふ家のを持聞すこさも出来ず、着のみ者のまとて、それば、保証のはから避難したが、死ご云ふ家のみ者のまとて、それば、他のみ者のまとで、それば、他のみ者のまとで、それば、他のみ者のまとで、それば、他のみ者のようさしたが、或は又心好く家の品物を持出さるのとなっても自家の品物を持出さるのとなった。 またく 他のみ者のようでは、一般には何一つの道具をあけれて何人こなく殺されて何人こなく殺された。 明られ、明られ、明られ、明られ、

京永樂町

技

術

優 秀

9

ヤ

靴

店

五二三六

友社

帳簿



総つたま、離れやうさもせねが、 此機比吸を振り捨てるこでも 出来をねる 此場の成り行に困りながら、沙見には、何に困りながら、沙見には、何に困りながら、沙見には、何いたい気持が頻りに動いて、ちっき此の娘に此の小屋の前でもして此娘をしている。 一般は恐れ難いて、汐見に収む時にできいまし』

電業相談所

永御室内

気御相談

!! 開公日五十 市市河澤澤尾月 川川郡田村上形東 岡 百 0 非進

がった。その物のしさに戦きがった。その惨虐は、目も踏られな

百 要寬千 正々 國菊龍三壽惠 太太之三壽惠 献助郎清郎郎介郎郎藏 敗磯尾團志尾田香瀬原 川川上 科上村川川 三 之勝峰億 華邦良三郎 祐產華鷹喬丈男介郎作

香比清衣郷中原大澤久 古眞本笠非野 倉水米 佐多 か 千 代惠昭淳米ほ駒代處 子子子子子る子子子識 四杉龍山江小沖近龍小 本 日本川杉津江澤松 新總宇 富 み 嘉狂太三禮 闘士鮮ど 一兄郎郎雉勇子子子り

無花高津北中高秋貝大 田柳木村 村都本明被 零凡龍 記小永 等 多河 太太太 代菊二時二峰美 『邱郎 化星澤村

地天のの 卷卷

問時三間時意映

卷五十二全

常日 **時活** 日が 本社 に運 放を つ賭 烈 A 火の の大 3

滋養タ ツ 2 3 新 界 拔このれ 茶 武ぞ 士國 太子堂前電話 道家 精総 (三) 六四二七番 神動 員

虚弱。征服に

力と食慾を増進する

スツポンホルモン葡萄酒 自貨店斃店にあり 京釀造酸賣元 滿洲酒造合名會社



一人阪の条 質笑はしてヤコの 笑日 次喜多京は大きの主演の主演の主演の主演の 奇島ボ 料 下 金 いさた 三十五錢 ネオを探る人 愈よ上 R 滿洲映書協會特別提供 0 迎へらし 五 興味ご獵奇 る氾濫する 猛獸映畵 H れる、 ンに